

資料4-3

路線名	美合・病院			系統番号	18601-01、18601-04			
				路線番号	36			
路線分類	基幹路線			補助区分	市補助			
定量評価	指標		目標数値	数値			指標評価	
				H27年度	H28年度	H29年度		
	収支率(%)		50.0	48.9			×	
	1便当り利用者数(人)		15.0	6.2			×	
利用率(%)		—	—	—	—	—		
定性評価	指標		評価の視点	年度	区分評価			
	沿線住民としての必要性	事業者の当該路線維持・確保の意志	事業者として沿線住民の移動性の確保をどう考えるか	H27年度	有	当該路線は、岡崎駅、美合駅に接続し基軸となる路線のため維持すべきである。		
				H28年度				
				H29年度				
		利用者数推移	1便当り利用者数が増加傾向にあるかどうか	H27年度	減	H26 6.5人 H27 6.2人 減少傾向にある		
				H28年度				
				H29年度				
		利用率推移	利用率が増加傾向にあるかどうか	H27年度	減	H26 0.36人 H27 0.35人 減少傾向にある		
				H28年度				
				H29年度				
	行政としての必要性	公共交通ネットワーク上の重要性	公共交通ネットワーク上必要な路線かどうか	H27年度	有	岡崎駅、美合駅で鉄道型交通結節点に接続し、バス基幹軸(循環軸)を形成する路線で、ネットワーク上重要な役割を担っている。		
				H28年度				
				H29年度				
		路線廃止の施策への影響の有無	路線廃止した場合、他の施策上影響があるかどうか	H27年度	無	市民の移動性の確保のため必要な路線であるが、路線廃止した場合、他の市施策に影響はない。		
				H28年度				
				H29年度				
		サービス水準の適切性	生活に必要な施設へのアクセス性	通勤・通学、買い物、通院など生活に必要な施設にアクセス可能か(乗継も含め)	H27年度	不良	沿線に市民病院、医院はあるが、バス利用者に活用されていない。	
					H28年度			
					H29年度			
安全性・快適性等利用者の利便性	安全な運行がされているか		H27年度	良	事故は発生しておらず、10分以上の遅延は発生していない。			
			H28年度					
			H29年度					
評価結果	バス基幹軸を形成する公共交通ネットワーク上重要な路線であるが、利用者数が伸び悩み、収支率も50%を達成していないため、利用促進等改善策を検討すべき。							